

人権啓発DVDリスト

(2024年4月1日現在)

人権啓発センターさが

佐賀県 県民環境部 人権・同和対策課内

貸出について

貸出は予約制で、1回につき原則5本まで、期間は2週間以内です。

また、貸出は県内在住または県内事業所勤務の方で、直接取りに来ていただける方及び遙送ルートの方に限ります。

<貸出の流れ>

1. 予約

お問い合わせのうえ、空き状況を確認して予約してください。

その際、「所属名」「氏名」「連絡先」「DVDNo.」「希望される受取日及び返却日」をお伝えください。その後、申請書にご記入のうえ、FAXかメールにて以下問合せ先まで提出してください。

2. 貸出・返却

人権啓発センターさが（県庁旧館1階 人権・同和対策課内）にお越しください。

※各種受付時間は、月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）の9時～17時です。

【問い合わせ先】 人権啓発センターさが（佐賀県 県民環境部 人権・同和対策課内）

TEL：0952-25-7229 FAX：0952-25-7332

E-mail : jinken-douwataisaku@pref.saga.lg.jp

佐賀県人権・同和対策課 人権啓発DVDリスト

(2022年4月1日現在)

No.	タイトル	時間 (分)	制作年	テーマ	対象	内容	その他
1	ツインズ <small>セブンティーン</small> 17	55	2004	同和問題	中学生～成人	人生の岐路に立つ美しい双子の姉妹。姉の真希は差別の現実から目をそらすことなく、ムラ（同和地区）の子ども達と共に逞しく生きる。一方、妹の友希は郷土の先人、三木露風や三木清に憧れ、文学や哲学に心を奪われ、広く世界に旅立って行く……歴史を映す事実をもとにドラマを構成し、真実を伝えていく感動の物語。	
2	絵のある町 …ひまわり公園で…	54	2002	同和問題	成人	青空保育のリーダーを務める紀子は、育児に悩む主婦のよき相談相手。その活動を映像に納める大学生の亜弥の提案で、公園の壁にみんなで”絵”を描くことになったが、外国人マリの絵が塗りつぶされる事件が起きる…	字幕
3	貸出中止						
4	人権の扉をひらく 気づいていますか？身近な人権	25	2004	人権一般	成人 企業	人権を身近に感じてもらうために、生活の中で出会う幅広い人権のテーマを取り上げ、それぞれのテーマでディスカッションが可能なよう構成。人権に関する「気づき」を大切にし、安易に同調するのではなく、人を「個」として捉え、主語を一人称にして考えることの重要性を訴える作品。	字幕
5	いま、部落を語る若者たち	27	2004	同和問題	成人	部落の「いま」が知りたい。被差別部落を取り巻く若者たちの言葉で、部落を語って欲しい。この思いを原点に、取材が始まった。若者たちは、等身大の自分を語り、活動を語り、悩みを語ります。部落のマイナスイメージを克服し、等身大のアイデンティティーを模索し始めた若者たちの姿を追うなかで、部落差別に向き合う手がかりを探す。	
6	企業と人権シリーズ第1弾 Jun & Kei の企業と人権	30	2006	人権一般	成人 企業	”企業と人権”をテーマに、個人情報、男性・女性、障害者、外国人、部落差別について、人権漫才を取り入れたユニークな手法でこれらの課題を身近に考えていくうえでのヒントを提供する。	
7	拉致	30	2007	拉致問題	成人	北朝鮮による日本人拉致問題の解決に向け国内外の世論を一層喚起することを目的として、拉致問題の概要や政府の取り組み等を紹介する作品。 拉致問題の概要を説明するとともに、北朝鮮側の対応がいかに不誠実であるかを明示しつつ、拉致問題解決の重要性を国内外に訴えかける内容。	9ヶ国語対応 日・英・中・韓・露・仏・西・伊・独

8	えっ！これも人権？	30	2007	人権一般 成人		「人権」＝「〇〇」。あなたなら人権という言葉をどう置き換えますか。誰にとっても大切な人権。それは「愛」でもあり、「やさしさ」でもあります。そう考えると「人権」は決して難しいものではありません。日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほど、これも人権問題なんだ」とその大切さに気づく4コママンガと実写で分かりやすく構成。フィクションだけどありがちな風景を通して、一緒に考えてみましょう。	字幕
9	企業と人権シリーズ第3弾 外国人労働者問題から多民族共生を考える	32	2007	外国人 成人企業		従業員の2割が中国人という日本企業の明日の姿を先取りしている大阪の中堅建設会社に密着取材。研修・技能実習制度を利用した人材の育成・確保の実態をドキュメントしながら、利潤追求というリアルな現実のなか、どう人権問題と真剣に向き合ってきたのか、中国口كهを交えながら描く。	字幕
10	ケースで学ぶパワーハラスメント	40	2007	パワハラ 成人企業		パワーハラスマントのない職場にするためには、上司はどのようなコミュニケーションを行うべきか？上司・部下のタイプ別対応策をドラマ仕立てで解説する。 ■パワハラがなくなる話し方・接し方 ■どこからがパワハラか	
11	ハードル 【アニメ】	90	2007	いじめ 小学生～成人		横浜に暮らす有沢麗音（レオン）は小学6年生のある日クラスメートの万引きを目撃したが、友人の名前を言わなかったため、犯人と誤解されてしまう。無実を信じてくれない大人たちの態度に麗音は傷つくが、友人や文房具店のおばあさんの言葉に救われ、心の輝きを取り戻す。やがて中学生になった麗音は東北の母の実家で暮らし始めるが、ふとしたことからいじめの標的になってしまい・・・	
12	めぐみ 【アニメ】	25	2007	拉致問題 成人		昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いたドキュメンタリー・アニメ。	4ヶ国語対応 日・英・中・韓
13	貸出中止						
14	判例・事例から学ぶセクハラグレーゾーン	60	2006	セクハラ 成人企業		このケースはセクハラなのか、そうでないのか？研修を一通り受けて、わかったよう理解しにくいのがセクハラのグレーゾーン。従来の研修では触れなかったグレーゾーンとプチセクハラについてわかりやすく解説します。セクハラへの男女間の誤解を解き健全な職場づくりを進めるためのヒントをドラマ仕立てで提供する。	
15	差別意識の解消に向けて第1巻 人権のまちづくり	29	2006	同和問題 成人		家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区やそこを含む校区にある物件を避ける人が今もなお多くいるのは何故か。いま、地区内外の人たちがより良いくらしをするために生活現場で協働して差別意識の解消に向けて「人権のまちづくり」に取り組んでいる。まちづくりとおして差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝える。	字幕

16	差別意識の解消に向けて第2巻 宅地建物取引における土地 差別	22	2006	同和問題	企業	大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、同和地区に対する忌避意識が自分の利害に関する宅地建物取引に直面したとき、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考える。 実際の宅地建物取引において人権問題に直面したときにどのように対処するべきか、そして住宅という人々の生活基盤を提供する皆さんの人権意識の高揚がいかに大切なことを、映像を通してともに考える。	字幕
17	差別意識の解消に向けて第3巻 土地差別問題を考える	24	2006	同和問題	行政	大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関する宅地建物取引に直面したとき、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考える。 そして、住民や業者から問い合わせを受けたときの対応方法の一例を紹介し、行政職員として土地差別に係わる人権問題に直面したとき、どのように対応すべきかを自分自身の問題として考える。	字幕
18	コスモスの道しるべ	54	1990	同和問題	成人	「心配しないでね…」と置手紙を残して、小学生の女の子が、生まれてから一度も会ったことがない祖父に、一人で会いに行く…。 結婚後も葛藤を続ける親子とその家族、それを取り巻く人々の姿を通して、親子の絆さえ断ち切ってしまう差別とは何か、また、人間の本当の幸せとは何かを考える。	
19	木枯の向こうに	55	1988	同和問題	成人	うしろめたさを感じながらも、「差別ビラ」の印刷を引き受けた主人公が、地域の人々と共に差別ビラの回収にあたり、「部落差別をなくそう。」と地域の人々に呼び掛ける。 福岡市内で実際に起きた事件をもとに明るい家庭、住みよい町づくりのためには、住民が一体となって同和問題に取り組むことが重要であることを訴える作品。	
20	日常の人権Ⅰ－気づきから行動へ－ 女性の人権・子どもの人権・高齢者的人権	23	2009	女性/子ども/高齢者	成人	この作品では、日常生活の中に潜む様々な人権問題を取り上げ、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。人権について様々な角度から考えることが出来る作品。	字幕
21	日常の人権Ⅱ－気づきから行動へ－ 外国人の人権・障がい者の人権・部落差別・インターネットでの人権侵害	23	2009	障害者/外国人/インターネット	成人	日常生活の中に潜む様々な人権問題を取り上げ、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。人権について様々な角度から考えることが出来る作品。	字幕
22	部落の歴史（中世～江戸時代） ～差別の源流を探る～	27	2007	同和問題	成人	被差別部落出身の人々への差別意識はいったいどこから来たのでしょうか。中世から江戸時代の部落の歴史とその歴史的背景を学ぶための教材。	字幕
23	部落の歴史（明治～現代） ～近代化が存続させた差別～	26	2007	同和問題	成人	1871年に明治政府が「賤民廃止令」いわゆる「解放令」を出し、制度上の被差別身分が廃止されて以降、現代まで続いている被差別部落出身の人々への差別について学ぶための教材。	字幕

24	声を聞かせて 【アニメ】	40	2008	インターネット	中学生～高校生	念願の携帯電話を買ってもらい、友人とのメール交換に夢中の優衣。親友のまどかに「返信は5分以内に」と言われて、食事中も気になつて仕方がない。優衣は、在校生や卒業生が匿名で自由に書き込める「学校裏サイト」と呼ばれるインターネット掲示板の存在をまどかに教えてもらった。そこには級友や教師の悪口・噂話が匿名の人たちによって書き込まれていた。優衣はそれを怖いとも不快とも思わず、友達と話のネタにしていたのだが・・・。	字幕
25	正直に生きる（語り・緒方正実さん） 動物の命をいただき、お肉にする仕事（語り・坂本義喜さん）	43	2008	水俣病/同和問題	小学生～成人	■正直に生きる（水俣病をめぐる人権） 水俣病について、水俣病の原因、水俣病による緒方家の苦しみ、緒方さんの闘い、緒方さんからのメッセージ ■動物の命をいただき、お肉にする仕事（同和問題） お肉とわたしたちの暮らし、お肉にする仕事と差別、牛のミィちゃんとの出会い、坂本さんからのメッセージ	
26	同和問題と人権 －あなたはどう考えますか？－	28	2008	同和問題	成人	会社でセクハラなどの人権問題に対応する課の課長である大月友一は、妻・佳美、娘・美優、妻の妹・中山由香、友一の課の新入社員・西原の5人は休日を利用して友一の実家を訪れる。そこで、友一の両親の体験を聞き、同和問題について知識を深めていく。	字幕 副音声
27	インターネットの向こう側	36	2009	いじめ/インターネット	中学生～成人	半年前、いじめを克服したはずの青野北高校の2年A組だったが、ここにきて「学校裏サイト」を利用した「ネットいじめ」の問題が起きていた。同時に、「なりすまし」のプロフを作られ被害を受ける生徒も…。担当教師の高木雄介は、インターネットを利用した誹謗中傷や個人情報の漏洩は「人権侵害」である、ということを理解してもらおうと、携帯電話やインターネットが抱える問題点について保護者や生徒たちと話し合う。	字幕 副音声
28	私の中の差別意識 部落差別問題から考える	24	2010	同和問題	成人	ドキュメンタリーを通して、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのかを考えるきっかけを提供します。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝える。 －差別とはなにか、考えて見ましょう －なぜ差別は残るのか、考えてみましょう －あなたのの中にある差別、偏見について考えてみましょう	字幕
29	人権のヒント 地域編 ～「思い込み」から「思いやり」へ～	25	2010	人権一般	成人	とあるカフェに集まった人々の交流のなかから「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく。 ■結婚したら女は家庭に入るのが常識？ ■障がいのある人は何が何でも介護されるべき存在？ ■自分を通すために強く主張して相手を傷つけたり、いい出せなくて自分が傷ついてしまったりしたことはありませんか？ ■根拠のない思い込みと決めつけはありませんか？	字幕
30	人権のヒント 職場編 ～気づきのためのエピソード集～	22	2010	人権一般	成人	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場のなかで私たちが考えるべき人権問題について提起する。 ■男女の役割 ■セクシュアル・ハラスメント ■パワー・ハラスメント ■双方向のコミュニケーションがつくるもの ■アサーティブな主張 ■障がい者との共生 ■出自で差別 ■ダイバーシティの尊重	字幕

31	インターネットと人権	22	2010	インターネット	高校生～成人	インターネットは便利な存在だが、使い方を誤ったり悪意がなくても、人を傷つける「凶器」になりえる。インターネットの特性を悪用した、社会的弱者といわれる人々に対する人権侵害事件も多発している。こうした人権侵害は、弱者だけではなくごく普通に生活している人々に対して起こることもある。ネット被害を防ぐために私たちがどう考えるべきか、問題提起していく。	字幕
32	バースディレストラン	30	2001	同和問題	成人	中学3年生の主人公が、父親の死によって初めて自分の両親の離婚原因が部落差別にあったことを知り、部落差別と正面から向き合い乗り越えていくこうと決心するまでの姿を描く。	字幕
33	あなたの職場は大丈夫？	46	2010	同和問題/セクハラ/パワハラ	成人企業	「セクハラ」や「パワハラ」、また同和問題を口実に、企業等に不当な利益や義務のないことを要求する行為である「えせ同和行為」は、見過ごすことのできない人権問題であり、企業の社会的責任（CSR）が重視される時代、人権への配慮を怠った企業は、顧客や社会から信頼を失うことになる。「セクハラ」「パワハラ」「えせ同和行為」をテーマに取り上げた3つのドラマを通じて、一人一人が人権問題に向き合い、人権について考えていくことを目的とした作品。	字幕 副音声
34	勇気のお守り／自分の胸に手を当てて 【アニメ】	31	2011	いじめ、インターネット	小学生	子どもたちの身近な生活の中で起こり得る「いじめ」をテーマに、2本の作品を収録。 転校生へのいじめがテーマになっている「勇気のお守り」と、学校裏サイトへの書き込みやメールなどを悪用したネットいじめに焦点をあてた「自分の胸に手を当てて」。この2本を通じて、いじめの解決と、子どもたちに「一人一人が大切な存在なんだ」と気づいてもらうことを目的としている。	字幕 副音声
35	それぞれの立場それぞれの気持ち 職場のダイバーシティと人権	28	2011	人権一般	成人企業	日常の職場で起こりそうな出来事を取り上げ、年代や経験、価値観の異なるメンバーがそれぞれどのような思いを持っているのかを描き、コミュニケーションの重要性やダイバーシティの考え方沿って、問題解決のヒントを示していく。 ■働く女性たち ■上司と部下 ■こころの健康と周囲の気づき ■働き方と働きがい ■仲間への思いやり ■ユニバーサルデザインが教えてくれること ■職場のダイバーシティ	字幕
36	今、地域社会と職場の人権は！	36	2011	同和問題/女性/高齢者/ハラスメント	成人企業	地域・職場の中に潜んでいる様々な人権問題について気づき、鋭い人権感覚と豊かな人権意識を身につける学習教材用ドラマ。 ■高齢社会の中の地域社会と職場の人権 ■子育てと働く女性の人権 ■ハラスメントを見逃さない職場と人権 ■同和問題、差別のない明るい社会を！	字幕
37	春を待つ雪	53	1995	同和問題	成人	差別された悲しみを乗り越え、支え合う喜びと愛に生きる感動のドラマ！ 私、今まであったこと決して忘れません。家族に反対されながら同和地区出身の青年と結婚した佐枝子は伊吹山に誓う。きっと家族で帰ってくるから・・・なぜ今も結婚問題が起こるのか。根強く残る差別意識を問う。	

38	だんじり囃子	54	1996	同和問題	成人	地域に伝わる伝統文化を通じて、人と人とのふれあう姿を描く。だんじり囃子に合わせ、子どもたちの心がひとつになり、大人たちの心を動かし人権同和問題を解決していく。	
39	あなたの偏見、わたしの差別 ～人権に気づく旅～	30	2012	デートDV/ 自殺/ホームレス/ハンセン病	高校生～成人	人権という言葉はよく耳にしますが、自身の問題として考える機会は少ないのではないかでしょうか。しかし、少し視野を広げてみれば、身の回りにはさまざまな人権に関する問題や課題がある。 ■暴力・デートDV・ジェンダー ■自死をめぐって ■ホームレス問題 ■ハンセン病	字幕
40	職場の人権 ～相手の気持ちを考える～	27	2008	人権一般	成人企業	職場で身近に起こりうるパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示する。 ■派遣社員・正社員の気持ち ■上司・部下の気持ち ■女・男の気持ち ■気持ちを想像する ■気持ちを伝える、受取る ■ダイバーシティ	字幕
41	いじめケース・スタディ -みんなで考えよう-	16	2010	いじめ	中学生～高校生	いじめには、無視、暴力、プロフ・ブログ・掲示板（学校裏サイト）での誹謗中傷などがあり、ケースによって、対処法には違いがあります。それぞれのケースに合わせて、どのような対応をすればいじめ被害を解決できるか、保護者や教師にどのような相談していけばいいかを、再現ドラマを交え、教育評論家尾木直樹先生がわかりやすく解説した作品。子どもたちが話し合いの中で、人権を尊重する心を育てられるように制作されている。	
42	おばあちゃんありがとう	52	1999	同和問題	中学生～成人	おばあちゃんから人間として大切なことを学び旅立つ！差別で文字を奪われながらも、一生懸命生きてきたおばあちゃん。そんなおばあちゃんの生き方から人間として共に生きる喜びと輝きを取り戻した家族や周囲の人たちが、それぞれ新たな生活へと旅っていく。差別の現実に向き合い、支え合う中で互いに理解しながら差別のない家庭・地域をつくる実践のあり方を示唆し訴えようとする作品。	
43	デートDVって何? ～対等な関係を築くために～	22	2012	デートDV	中学生～成人	デートDVは、若者にとって非常に身近な問題である。この問題の根底には、男女の権利は平等であることや、お互いの人権を尊重することが大切である、といった人権に関する意識が希薄になっている状況があると考えられ、また、若者はデートDVの問題に直面した時、一人で抱え込む傾向が強いことも伺える。若者が交際相手との間で、暴力の被害者にも加害者にもならずに対等な関係を築けるよう、デートDV防止の啓発に役立てるための教材。	字幕 副音声
44	虐待防止シリーズ（児童虐待、高齢者虐待、ドメスティック・バイオレンス）	46	2012	児童虐待/ 高齢者虐待/DV	成人	「児童虐待」、「高齢者虐待」、「ドメスティック・バイオレンス（DV）」を取り上げ、子どもや高齢者、配偶者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門家のコメントを紹介。ドラマを通して、虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待の防止・解決について考えていくことを目的としている。	字幕 副音声

45	拉致 私たちは何故、気付かなかったのか！	34	2011	拉致問題	成人	戦後の高度成長が終焉を迎えた1970年後半、地域社会のコミュニティが徐々に薄れ始めた頃、その間隙を縫うかのように、北朝鮮による拉致事件が発生。平成14年（2002年）小泉首相（当時）の訪朝後、何ら進展がない中、決して諦めることなく、めぐみさんの帰還を信じて訴えてきた両親。この9年間に、母親・早紀江さんが想い続けてきたこと、心の叫びを、これまで蓄積された映像資料や撮り下ろしインタビューで構成。	
46	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	25	2013	人権一般	成人	人は皆、幸せになるために生きています。その一方で、誰かを傷つけ、排除し、幸せになる権利を侵害しています。 本作品では「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにある人権問題をクローズアップ。家庭の中で、人権の尊さについて語り合い、伝えていくことは、すべての『いのち』を大切にすることでもあります。気づくこと、そして、行動することの大切さを描く。	字幕
47	ひとみ輝くとき	35	2007	いじめ	小学生～成人	深刻な社会問題に発展したいじめ問題。最近のいじめの中で、学校裏サイトを使った表ににくい陰湿ないじめが増えている。子ども達がこの映像を見て「いじめの構造」を知り、自分がどの立場にいるのかを理解し、いじめは命にかかる重要な問題であることを理解する。	字幕
48	老いを生きる －今日も何処かで高齢者のサインが！－	35	2006	高齢者	成人	誰もが通らなければならない老いの問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対するやさしさや思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につける作品。明日はわが身かもしれない認知症の問題と、不幸にも家族から受ける虐待を描く。現代社会を描く感動の人権啓発ドラマ。	
49	わたしたちの声 3人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～	45	2013	人権一般	中学生～成人	■いじめをなくすために、今 作者が、自らの体験を通して、命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた経験を振り返る。 ■温かさを分け合って 作者が、東日本大震災を機に人の温かさに触れる一方で、偏見や心ない言動に接し、人権について考えを深めていく経験をつづる。 ■リスペクト・アザーズ 作者が、アメリカと日本の対人関係を比較しながら、人権を尊重し合うために何が大切かを考える。	字幕 副音声
50	悩まずアタック！ 脱・いじめのスパイアル	33	2013	いじめ	小学生～成人	いじめなんて自分には関係ないとと思っていた、中学1年生の幸子。しかしある日、バレーボールの同学年の仲間からいじめを受け始める。理由がわからず、戸惑い、悩み続ける幸子だが、級友や両親に、すぐに相談することはできなかった。意を決して、いじめの事実を周りに打ち明け始めると、徐々に状況は変わっていった。そして幸子は、いじめの裏に隠されたある事実を知るのだった…。	字幕

51	秋桜の咲く日	34	2014	障害者 (発達障害)	成人	特別養護老人ホーム「向陽園」の主任介護士として働く大谷ちひろは、新しく入った介護士中嶋直也に期待するが、直也は空気の読めない発言をしたり、指示が伝わらなかったり、コミュニケーションが取りづらい。ちひろはストレスを感じながらも、直也を育てるべく奮闘する。そんな中、直也が入居者の乾一成を連れて外出したところ、乾が倒れて意識不明になってしまう。病院に駆けつけたちひろは、パニックを起こした直也に介護士失格だと厳しく叱責する…	字幕 副音声
52	家庭の中の人権 カラフル	31	2014	人権一般	成人	「”人権”の問題は、”人間”的な問題”、私たち1人ひとりが生きていく日々の中に存在します。気づかずにはいると、知らず知らずのうちに他社の人権を侵害してしまうこともある。この作品では、両親と人生の巣立ちのときを迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げる。 ■他人の噂 ■子どもの就職 ■子どもの結婚 ■LGBT ■多様性を認めるカラフルな社会へ	字幕
53	新・人権入門	25	2014	ハラジケンダーアクセス/ 障害者/同和問題/ 外国人/LGBT	成人 企業	共に働く人間の年代や性別、国籍と多様化(ダイバーシティ)が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションを取る方法も変化している。そういった時代の変遷の中で、「一つの人権問題」を「一つの人権ワード」だけでは括れなくなっている。企業の人事担当者から取材した実際の出来事を16のショートドラマとして構成した、視聴者とドラマの出演者が一緒に学び、悩み、考えることのできる教材。	字幕
54	花咲く日	55	1992	同和問題	成人	母の病気、両親の老いへの直面。同和地区出身の恋人との二男の結婚問題。家族が同和問題に直面し、各人が人間の尊厳と差別の実態の中でその重要性を理解し同和問題を解決していく人権啓発ドラマ。家族が直面した同和問題に鋭く問い合わせる。	
55	同和問題 ～過去からの証言、未来への提言 ／同和問題 未来に向けて～	80	2014	同和問題	成人	我が国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、人権教育・啓発担当者が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を分かりやすく簡潔にまとめた「同和問題～過去からの証言、未来への提言～(61分)」と、ドラマを中心とした「同和問題未来に向けて(19分)」の2つの映像を収録。	字幕 副音声
56	あなたがあなたらしく生きるために	30	2014	性的マイノリティ	中学生 ～成人	性的マイノリティについて正しい理解を持ち、誰もが自分らしく毎日過ごすため、立場の異なる一人ひとりが何をすべきか、また社会全体がどんな取組をすべきなのかを分かりやすく解説した作品。 ■性的マイノリティとは ■トランスジェンダーの中学生陽菜の場合 ■性的マイノリティが置かれた現状 ■同性愛の会社員雄輔の場合 ■誰もがいきいきと暮らせる社会	字幕 副音声

57	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	46	2014	いじめ/高齢者/障害者/外国人/ハンセン病	中学生～成人	<p>法務省と全国人権擁護委員連合会が、中学生が豊かな人権感覚を身に付けることを目的として実施している「全国中学生人権作文コンテスト」</p> <p>このDVDでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介する。</p> <p>〈朗読：濱田龍臣（俳優）、大和田南那（AKB48）〉</p>	字幕 副音声
58	貸出中止						
59	ほんとの空	36	2012	人権一般	成人	私たちには、自分や身近な人に関わる出来事には敏感に反応するけれど、それ以外のことには他人事のように感じたりする。また、私たちは、自分や家族の生活を守るために、あるいは誤解や偏見に気づかずに、他社を排除したり、傷つけたりしがちである。このドラマの主人公・弓枝もその一人。そんな弓枝の心を揺さぶったのは、息子・輝の友達を思う純粋な気持ちと、同じ集合住宅に他国から引っ越してきた隣人だった。	字幕 副音声
60	なぜ企業に人権啓発が必要なのか	22	2014	ハラスメント/ ジ ェンダーハ/ 障害者/外 国人	成人 企業	企業にとって、人権啓発とは何なのでしょうか？企業の日常生活の一コマをドラマとして構成、改めて人権問題について考える作品。 ■ハラスメントに気づく1（話せる関係） ■ハラスメントに気づく2（イヤなことはそれぞれ違う） ■障害者と自然に ■外国人に学ぶ ■性の垣根を越えて ■適性と能力のみで採用されたい	字幕
61	あなたに伝えたいこと	36	2014	同和問題/ インターネット	成人	「インターネット時代における同和問題」をテーマにした作品。主人公・真央は物語が進む中で自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知る。彼女の結婚話を中心に恋人や友人、家族などの関わりを通して、ネット上の情報だけではなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知ることが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要なことを伝える。	字幕 副音声
62	ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言 ／家族で考えるハンセン病～	76	2015	ハンセン病	成人	ハンセン病問題に焦点を当て、人権教育・啓発担当者が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を分かりやすく簡潔にまとめた「ハンセン病問題～過去からの証言、未来への提言（56分）」と、ドラマを中心とした「ハンセン病問題 家族で考えるハンセン病（20分）」の2つの映像を収録。	字幕 副音声

63	すべての人々の幸せを願つて ～国際的視点から考える人権～	35	2015	女性/子ども/障害者/外国人	中学生～成人	人権の保護や促進に多大な貢献を果たしてきた国際連合創設70周年を記念して、このビデオでは、世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介している。	字幕 副音声
64	imagination 想うつながる 一歩ふみだす	34	2013	同和問題/いじめ/障害者（発達障害）	成人	物語はあるラジオ番組のオンエアから始まる。リスナーから悩み相談を受けたり、ゲストの解説者にコメントをもらうなどの番組構成。リスナーたちはラジオを聴くほか、パソコンやスマートフォンで番組映像を見てコメントを送ったり、メッセージを受け取ったりという形でゆるやかにつながっている。様々な人々が番組を軸に心を通わせ、明日へとつながる一歩を見つけていく、そんな東京のワンナイトストーリー。	字幕 副音声
65	フェアな会社で働きたい	25	2015	障害者/外国人/セクハラ/パワハラ	成人企業	企業がさまざまなステークホルダーの人権を尊重することは、現代の企業にとって必須のことであり、またそのための社員教育も重要なになっている。しかし、社員が、人権啓発について、具体的に自分のこととしてとらえることは難しい事もある。人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権のあり方について学ぶ教材。	字幕 副音声
66	聲の形	30	2015	いじめ/障害者	中学生～高校生	将也のクラスに転校してきた硝子は聴覚障害者だが、筆談ノートで積極的に皆に語りかける。当初は好意的に受け入れていた将也やクラスメイト達だったが、硝子が原因で授業が止まったり、筆談ノートの煩わしさに徐々にストレスを感じていく。そして学校の名物行事である合唱祭の入賞を逃したことをきっかけに、硝子はいじめの標的になってしまふ。黒板や机に悪口を書かれたり、体育の時間にボールをぶつけられたり。そんなるある日、最悪の事件が起こる…	字幕
67	光射す空へ【アニメ】	46	2016	同和問題/若年性認知症/LGBT	高校生～成人	若年性認知症と診断され、記憶や理解力を失っていく父に苛立ちを隠せない朝陽。幼馴染の颯太だけが心の支えだが、颯太もまたトランジエンダーであることで生きづらさを感じていた。同級生の優海と「同和問題」についてのレポートを書くことになった朝陽は田中時恵から差別体験を聞き、噂や偏見に惑わされずに自分自身で正しく知ること、人と向き合うことの大切さを学ぶ。「正しい知識と理解」「多様性の需要と尊重」の大切さを描いた作品。	字幕 副音声
68	大地の母きくゑ	32	2005	同和問題	小学生～成人	差別を乗り越え、人々の温かい心に支えられながら生き抜いてきたきくゑ！生活苦から考え出されたうどん作りが、思わぬところで地域社会で役立つこととなり、80歳過ぎた今でも、きくゑの活動はとどまることを知らない。	

69	白紙のページ 食肉と私たちの矛盾	29	2007	同和問題	成人	私たちの食文化を支える屠畜。それは人間の食の現実、生きることの真実の姿に立ち会うことである。屠畜を知ろうとしないことは食肉の変化や安全も知る権利も捨てていることになりますか？生き物の命を奪う仕事をあなたはどう思いますか？そこから眼を背けて差別や偏見に気づかないようにしていませんか？生き物の命を絶ち、食べるということ…私たちはこれからも白紙のページにしてくのでしょうか。	
70	咲き誇れ、強く - Irreplaceable-	58	2016	難病	成人	<p>■第1部 啓発ドラマ(30分) 未知の病を患い虐めや差別を受けてきた茜が、成長と友の知恵と勇気で逆境を打ち碎いていく物語</p> <p>■第2部 学習活動(10分) 指導教員用の学習指導要領</p> <p>■第3部 応援バトン(18分) 石川佳純(卓球日本代表)、佐々部清(映画監督)、はいだしうこ(歌手)など多くの著名人の応援メッセージ</p>	
71	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33	2016	外国人	成人	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるもの。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学ぶ。	字幕 副音声
72	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	30	2016	いじめ/インターネット	中学生～成人	インターネット上での人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットとした犯罪が大きな社会問題となっている。また、インターネットに関する知識や意識が十分でない中学生や高校生は、被害者になるだけではなく、意図せず加害者になることも少なくない。主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめた作品。	字幕 副音声
73	わたしたちが伝えたい、大切なこと —アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品—	31	2017	人権一般	中学生～成人	<p>■差別のない世界へ 自らの体験を通して差別される側の心の痛みを知り、差別に立ち向かう勇気を得る経緯を描く。</p> <p>■手伝えることはありますか 事故で右手を失った父との暮らしの中で、主人公は大事なことに気付く。</p> <p>■共に生きるということ 視覚障害者の方の言葉を聞くことで、主人公の障害のある人＝弱者という考え方が変わっていく。</p>	字幕 副音声
74	私の好きなまち	35	2005	同和問題	中学生～成人	誰もが体験しうる身近な問題を取り上げながら、「それぞれの違いを認め合い、共に生きる」「相手を思いやる」「夢をもって生きる」ことの大切さを訴えかける。そして、同和問題を今日的な視点から見つめ直すことで、日常生活を人権の視点から考えることの大切さと、自らが「人権文化に満ちた差別のない共生社会づくり」の主役であることに気付く作品。	字幕 副音声

75	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅰ ハラスメントを生まないために	25	2015	ハラスメント	成人 企業	様々なハラスメント事例を再現したドラマパートと、その事例について登場人物たちが振り返りながらディスカッションしていくパートの2部構成。 登場人物たちの意見交換を通して、視聴者も様々な視点でハラスメントへの認識を深めながら、自らの日頃の言動を振り返りやすい構成となっている。	字幕
76	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅱ 個に向かい合い、伝え合う	25	2015	多様性	成人 企業	外国人社員や障がいのある社員の増加等、あらゆる場面で職場の多様化が進む現代社会。企業で働くメンバーが、相手の”多様性”（個）に目を向け、それを尊重するコミュニケーションをとることが必要となってきている。相手の価値観や想いに目を向け、それを意識することで円滑で働きがいのある職場になる。企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントを分かりやすく描くドラマ教材。	字幕
77	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	35	2016	インターネット/ 高齢者/外 国人	成人	町の路地に小さなカフェがオープンするところから物語は始まる。 この作品では、3つのエピソードをドラマや解説・インタビューなどで紹介している。この3つのエピソードを通して、自分も相手も大切にできる、自分なりの「ココロまじわるヨリドコロ」をつくりながら、自分には何ができるのかを考えための教材。	字幕 副音声
78	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	25	2017	ハラスメント/ 障害者/外 国人/ LGBT	成人 企業	いま、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められており、そのために企業内で人権啓発の必要性が高まっている。この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということをドラマ形式で事例をとりあげながら考えていく。	字幕 副音声
79	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会	40	2017	ハラスメント/ LGBT/ 障害者/外 国人/えせ 同和行為	成人 企業	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めている。こうした「人権問題」への対応は、時として企業の価値に大きく関わるため、人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えてきている。 研修会等で活用しやすいように、ドラマや取材、解説を交えた構成となっている。	字幕 副音声
80	企業活動に人権的視点を CSRで会社が変わる・社会が変わる	103	2015	CSR（人 権一般/障 害者/高齢 者）	成人 企業	経済産業省中小企業庁の委託事業として、CSR（企業の社会的責任）や人権課題に関する企業の取組を啓発推進することを目的に開催されている「『企業の社会的責任と人権』セミナー」において紹介のあった実践事例の中から、企業にとって関心の高いテーマに関する先駆的な事例を取り上げている。 事例ごとに関係者や地域の人などの声を紹介する約20分のドキュメンタリーとなっており、専門家によるCSRの解説も収録している。	字幕 副音声
81	企業活動に人権的視点を② 会社や地域の課題を解決するために	97	2019	CSR（人 権一般/障 害者/外国 人/ LGBT）	成人 企業	経済産業省中小企業庁の委託事業として、CSR（企業の社会的責任）や人権課題に関する企業の取組を啓発推進することを目的に開催されている「『企業の社会的責任と人権』セミナー」において紹介のあった実践事例の中から、企業にとって関心の高いテーマに関する先駆的な事例を取り上げている。 関係者や地域の人などの声を紹介する約20分のドキュメンタリーが事例ごとに収録されており、専門家によるCSRの解説も収録している。	字幕 副音声

82	みんなで考えるLGBTs ③性的指向と性自認（解説編）	22	2018	性的指向・性自認	中学生～成人	性的指向と性自認の多様性について、近年社会の関心が高まり、多様な性のあり方への理解が広まっている。本シリーズは、性の多様性を人間の個性の一つとして学ぶ機会ととらえ、LGBTsの当事者である人たちが、ありのままの自分でいいと思える社会づくりを目指した教材。 本巻では、性の多様性を、LGBTsを取り巻く社会の動きなどとともに解説し、その理解を深める。	字幕
83	職場の日常から考えるパワーハラスメント	28	2012	パワハラ	成人	ある会社で起こる様々な出来事を4つのエピソードに分けて描き、多様化する「職場のパワーハラスメント」の問題に切り込んだ作品。暴力や暴言といった従来型のパワハラではなく、パワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心に取り上げている。より働きやすい職場をつくるために、働く人それぞれの立場から、「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのかを学ぶ。	
84	障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために	33	2018	障害者	成人	この教材では、まず「障害」とは何なのかについて解説し、障害のある人が直面する人権問題について3つの事例を再現。誰もが住みよい社会をつくるために実際に企業で行われている取り組みなどをとおして、「障害のある人と人権」について学び、障害のある人もない人も、誰もが住みよい社会をつくるためにはどうすればいいのかを考えていく。	字幕 副音声
85	ともに生きる私たちの未来 「部落差別解消推進法」がめざすもの	38	2017	同和問題	成人	2016年12月に施行された「部落差別解消推進法」について、この法律ができた背景である、ネット上で起きている新たな差別実態を明らかにする一方で、被差別部落にルーツを持つことに誇りと自信を持って活動する若者たちを紹介。その二つの視点から、ネット社会の中で新たな局面を迎えている「部落問題」について考え、「ともに生きる社会」をどう実現していくのかを考えていく。	字幕
86	ヒューマン博士と考えよう ～差別から人権の確立へ～	28	2004	同和問題	中学生～成人	小中学校に教科書に同和問題が記述されてから数十年あまりが経過し、この間、教育現場では同和問題が、そして地域社会では啓発が進められ、同和問題の解決に向けて大きな成果を上げてきた。しかし、今なお部落差別につながる差別意識が根強く残っているという現実がある。 本作品は、日本の伝統的な芸能や文化が差別された人びとの生産や労働に支えられてきたことなど、差別された人びとの歴史と暮らしに焦点を当てながら、私たちの歴史の中でつくられた偏見や差別の解消につなげていく。	
87	Voice!!! 人権の教室	38	2017	オリンピック・パラリンピック／北朝鮮拉致問題／いじめ	中学生～成人	舞台は、休日の学校で開かれる「人権の教室」。招待状で招かれた3人の中学生・高校生が「声」を手掛かりに、3つの人権のテーマについて学んでいきます。 ・声援＜オリンピック・パラリンピックと人権＞ ・発信＜北朝鮮による拉致問題＞ ・歌声＜子供の人権（いじめ問題）＞	字幕 副音声

貸出中止

89	シリーズ映像でみる人権の歴史第6巻 日本国憲法と部落差別	17	2017	同和問題	小学生～成人	このDVDでは、日本国憲法がどのような経緯を経て制定されたのかを検証し、戦後初の男女同権による民主選挙によって選出された国会議員たちが主体的に憲法制定に取り組んだことを明らかにしました。だれひとりとして「差別されない」と明記された「日本国憲法」こそが眞の「解放令」であることを伝え、「差別を黙って見過ごしてはならない」ことを、改めて憲法の意義とともに問いかけます。	解説書 指導案
90	気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ① そんなの気にしない 一同和問題ー	17	2016	同和問題	成人	自分が同和地区出身であることを親友に明かしたときに返ってきた「そんなの気にしない」という言葉。「気にしない」という言葉の底には、そのことをマイナスに見る意識がないでしょうか。私たちが普段なげなく使う言葉や態度の中には、相手を傷つけるものがあるかもしれません。そして、壁を乗り越えるのは、相手を信じる力だということを伝えます。	字幕 副音声
91	お互いを活かし合うための人権シリーズ③ 今そこにいる人と、しっかり出合う一同和問題ー	24	2020	同和問題	成人	同和問題はわが国固有の人権問題であり、日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって、形成されたものです。生まれた場所や住んでいる場所だけで偏見を持たれ、差別されるという理不尽な差別と言えます。 いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっています。本作では、同和問題について理解を深めていただくと同時に、同和問題をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになり、ドラマ形式で描かれていますので、登場人物の気持ちに寄り添って視聴することが出来ます。	字幕 副音声 解説書 ワークシート付
92	「部落の心を伝えたい」シリーズ 第31巻 ありのまま生きるー坂田愛梨・瑠梨ー	24	2017	同和問題	成人	愛梨（25）・瑠梨（24）、7年ぶり2度目の登場。 母から受け継いだ「ありのままに生きる覚悟」就職・結婚・出産を経た今、伝えることは？ 仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ。	字幕
93	シェアしてみたらわかったこと	46	2019	外国人・性自認や性的指向・障害・災害	成人	上京して、期待を胸に入居したシェアハウス。そこに暮らしているのは、個性豊かな住人たち。 この住人たちとの交流は戸惑いの連続だけど、時間、空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。 私がシェアしてみたらわかったこと。 ■外国人に関する人権「外国人、キレイですか？」■性自認や性的指向に関する人権「素敵女性になれると思ってた」■外から見えにくい障害のある人の人権「わたし、発達障害なのです」■災害時の人権	字幕 副音声 活用の手引き

94	初めて学ぶLGBTs ①男らしい色？女らしい色？	12	2020	多様性	小学校低～中学年	小学校低～中学年の児童には「性的指向と性自認」の知識を教えるというよりは、世の中が作り出す男らしさや女らしさといった規範が入り込まれる前に、「人はみなそれぞれ違うこと、その違いがいいこと」「こうあらねばならない、ということは決してない」といったメッセージを伝えることが大切です。アニメーションにより描かれた色鉛筆と人間との物語を通して、思い込みや偏見にとらわれることの無意味さに気付き、自分らしくあることの素晴らしさ、他者を尊重する姿勢を学びながら、多様性を肯定的に捉える感性の芽を育てる機会とします。	パリアフリー字幕
95	映像で学ぶジェンダー入門④ 労働とジェンダー	35	2021	ジェンダー	成人	「女性の社会進出」が歌われる昨今ですが、女性の労働環境は様々な面において多くの課題が残されています。労働においてハイヒール着用を強制されることに抗議する#KuToo（くーとう）運動は広く社会の関心を集めました。統計を見ても男女の賃金格差は非常に大きく、性別による職務分離、マタニティ・ハラスメントといった問題も依然として存在します。この巻ではそうした労働におけるジェンダーの諸問題がどのようにして生み出されるのかを学び、これから労働の在り方について考えます。	
96	メンタルヘルスと人権 ～あなたの心の声を聞いていますか～	30	2009	人権一般	成人	今もどこかの職場で 誰かがうつ病に陥っています。 あなたの職場は大丈夫ですか? そして、あなた自身は? 私は大丈夫、と言いつれますか? ～あなたの心の声を聞いていますか～ 〈あらすじ〉ある商品製造会社で働く30歳の堺は、どこにでもいる会社員です。無遅刻無欠勤だった彼が日々の過重な業務とパワー・ハラスメントによって疲れていきます。妻とのありふれた日々にも亀裂がうまれ、やがてうつ病へ、そして回復期から職場復帰まで。うつ病の彼を取り巻く人々、上司・同僚・家族と当事者本人の視点から考える問題提起型ドラマです。	字幕 「学習の手引き」付
97	許すな「えせ同和行為」 ～あなたの会社を不当な要求から守ろう～	36	2020	えせ同和行為・カスタマーハラスメント	成人	「えせ同和行為」とは、同和問題を口実にして、企業・個人や官公署などに不当な利益や義務のないことを求める行為を指します。 えせ同和行為は、同和問題に関する誤った認識を植え付け、偏見や差別を助長する要因となっており、同和問題の解決を阻害するものです。 本DVDでは、えせ同和行為をはじめとする不当要求行為の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策を分かりやすく紹介しています。	
98	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	34分40秒	2021	ハンセン病	成人	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。	

99	「部落の心を伝えたい」シリーズ 第32巻 ネット差別を許すな！	28	2019	同和問題	成人	ネット上で部落/部落出身者が晒される。無法地帯化するネット上の差別の現実を差別ハガキを送られた当事者自らが語る。無知・無理解・無関心な人ほど危ない！ネット社会の危険性と構造を解き明かし、行政、企業、個人でのネット対策を提起。	字幕
100	人権シリーズ映像で見る人権の歴史（第8巻） 「人と皮革（かわ）の歴史」	19	2020	同和問題	小学生版・中学生以上版	「ひと」は、動物の「いのち」と深くかかわって生きてきました。人の歴史とは、他の「いのち」と深くつながる歴史です。ひとは、生き物の命を奪い、食べなければ生きていけません。しかし、米作りが盛んになると、宗教の影響により、動物の命を奪うことを残酷、穢れているとする考えが日本に広まり始めました。肉の仕事などに関わる人を差別してきた背景には、こうした考えがあり、やがて、そこから部落差別が生まれるようになりました。「死は穢れている」という差別につながる考え方さえも、ほかならぬ二カワでできた墨の文字や絵の助けを借りて、社会へ広がっていきました。このDVDでは、皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えさせる教材としました。	字幕
101	お互いを活かしあうための人権シリーズ① 「多様性入門」	27	2019	人権一般（多様性）	成人	企業では、いま、多様性を尊重することへの重要性がますます高まっています。企業内には依然と比べて多様な価値観、多様な属性を持った働き手が増えており、また、均一な商品・サービスではフォローしきれない多様なニーズが社会に生まれています。多様性とは、外国人、障害者、高齢者などの多様な価値を私たちが受け入れることと認識されています。しかし、この教材は、その思い込みに対して一石を投じるものとなっています。	字幕 副音声
102	スマイリーキクチと考えるインターネットの正しい使い方	16	2021	人権一般（インターネット）	小学校高学年向け	ネット上の誹謗中傷が大きな社会問題になっています。小学生でもネット環境を使うことが日常となっている今、小学生のうちから、インターネットの特徴や誹謗中傷の実態を学ぶことは、大変重要なことになります。この教材は、実際に誹謗中傷の被害にあい、現在も被害を受け続けているスマイリーキクチさんの例をもとに解説しますので、インターネットのリテラシーを涵養する教材として、またとないものです。インターネットの誹謗中傷の被害者にも加害者にもならないためにどうすればよいのかを、これを見た小学生が自分自身で考えるきっかけになると思います。	字幕 副音声
103	みんなで考えるLGBTs いろいろな性～心の性、表現する性～	21	2015	LGBTs 性自認	中高生以上	体の性と心の性が異なるトランスジェンダー、男でも女でもないと自認するXジェンダー、自身の性自認に揺れ動くクエスチョンング…、心の性、表現する性は実に多種多様です。近年は学校などにおける多目的トイレの設置や男女共用制服の整備など、徐々に教育現場でも取り組まれてきています。自分が何者であるのかという戸惑いや揺らぎを経験する生徒たちの物語を見て、心の性や表現する性について考えます。	字幕

104	いじめ 心の声に気づく力	20	2014	子ども	小学校中学校年・高学年	一見、ふざけ合いや遊びに見える行為も、相手が苦痛を感じていれば、それはいじめです。本作品では、子供たちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことを狙いとしています。	字幕
105	夕焼け	24	2015	ヤングケアラー	小学校高学年以上	相手が家族や親しい人であっても、毎日誰かの介護や世話をすることは、身体的、精神的、さらに経済的にも大きな負担がかかります。特にヤングケアラーは、学校に通い、教育を受け、友人と交流を通して成長する重要な時期であるにもかかわらず、その状況が周囲から見過ごされることが多いという問題があります。この作品では、お互いを気にかけ、人と人が繋がっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描きます。	字幕 副音声
106	障がい者の働き方革命 日本初・大阪発の試み	22	2020	障がい者	高校生以上	大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合、通称エル・チャレンジは1999年設立以来、900人もの障がい者を就職に結びつけた就労支援組織だ。一般就労して企業で働くか、福祉施設である作業所で働くか、二つの選択肢しかなかった20年前に中間的な働き方を発送。雇用ではなく就労支援に特化した事業運営は日本初の試みだった。さらに、総合評価一般競争入札制度への挑戦。それまでの価格だけで競う入札制度に、行政、企業、有識者たちを巻き込み、公共性という福祉の観点を導入させた。日本初、大阪発。先見性に満ちた20年の歩みから見えてくる「障がい者とともに働く未来」とは…。	字幕
107	人権のすすめ	25	2022	人権一般	成人	職場における『ハラスメント』『いろんな性』『障害者』をテーマに取り上げ、それぞれ独立したミニドラマでの「気づき」を通して、多角的に人権を学んでいく教材です。	字幕 副音声
108	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ① よかつたら”想い”を聴かせて ～自分も相手も大切にするために～	29	2022	人権一般	成人	『ハラスメント』をはじめとした職場における6つの人権テーマを切り口に、相手の想いを聞くこと・お互いを受け止め合うことの大切を登場人物たちと共に考えていきます。職場の誰ひとり取り残さないための職場の、自分も相手も大切にするためにはどういったコミュニケーションが必要なのか? ドラマを通して学んで良く映像商材です。	字幕 副音声
109	部落の心を伝えたい シリーズ 第33巻 12年後の決断	28	2021	同和問題	成人	第12巻「若い力は今」から12年 その間、綾さんは結婚し、生活環境も激変した。 二人のこどもに部落についてどう伝えるべきか、 母として不安、揺れ動く気持ちを赤裸々に語る。 心を蝕むリアルな部落差別が、ここにある。	字幕

110	シリーズ映像でみる人権の歴史 第10巻 差別のない社会へ ー私たちはどう生きるー	20	2022	同和問題	小学生～成人	第一章 差別ってなんだろう 第二章 差別しているって気づいていない	字幕
111	あなたの笑顔がくれたもの ～周りから見えにくい障害・生きづらさ～	37	2022	障害者	中学生～成人	主人公の林友子は先達障害である切羽宋の父希、オストメイト（人口肛門保有者）の女子高生美織、祖母の介護をしている桃田、それぞれ周りからは見えにくい生きづらさを抱えている3人との関わり合いによって、自分の思い込みに気づき、変わる決意をします。 本作品は外見で決めつけたり、「障害者」や「ヤングケアラー」などカテゴリーで人を判断せず、一人一人が考え方も違う人間であるということを理解して向き合うことの大切さを学ぶことができる教材です。	
112	映像で学ぶジェンダー入門 ①男らしさ/女らしさ ー社会を覆うジェンダーステレオタイプー	40	2021	ジェンダー	小学生～成人	無意識に存在します。 こうした考え方人は人の無意識に存在します。 こうした考え方しばしばステレオタイプ化し、多くの弊害をもたらします。「スイーツ男子」といった言葉の裏にどのような性別の固定観念が潜んでいるのか、また、教育の場においてこうした固定観念はどのような影響をもたらしているのか、ジェンダーステレオタイプを取り巻く多くの事例について考えます。 また、フェミニズムやバッククラッシュといったジェンダーを考え上で重要な事柄についても学びながら、様々な事例から身近なところにひそむ性別役割規範について考え、現代の社会における課題について考えます。	
113	レインボーストーリーズ LGBTsと社会 ③公共機関～誰もが安心して相談できる窓口へ～	22	2022	LGBTs	小学校高学年以上	LGBTsの人々が福祉サービスを利用すると、性的指向や性自認に関して対応する担当者の理解の欠如や知識の不足から、「相談しづらい」「意図せずカミングアウトを強要される」「発言に傷つく」といったトラブルが起こっています。 この巻では、こうした具体例を描きながら、LGBTsの人々を含む誰もが安心して利用できる公的施設の対応を考えます。 また、公的施設のみならず、LGBTsの人々への接客や対応を実践的に学びたい企業や団体などで活用できます。	字幕
114	今企業に求められる「ビジネスと人権」への対応	35	2022	人権一般	成人	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全て人の人権を尊重することが求められています。 本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが製作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説など分かりやすく紹介しています。	字幕

115	言葉があるから・・・	31	2023	人権一般	成人	<p>一無自覚の差別「マイクロアグレッション」—「人権」は日常の何気ない人ととの関係性の中にもあります。しかしながら、普段そのことを当たり前のように理解してるつもりでも、家族や友人、同僚などの近く親しい関係性においては、相手を一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまいます。あらかさまで差別表現ではなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション（小さな攻撃性）」。その言動の背景には、国籍や人種、性別、性的指向など、特定の属性の人たちへの軽視や偏見が隠れていることがあります。自覚なく加害者にならないために・・・・・・属性にとらわれずに、ありのままのその人と向き合うことの大切さを、このドラマでは描いています。職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてお役立てください。</p>	字幕 副音声
116	ハラスメントの裏に潜む無意識の偏見 アンコンシャス・バイアス	24	2023	ハラスメント	成人	<p>「アンコンシャス・バイアス」とは無意識の偏見や思い込みの事で、日常の何気ない言動の中にも現れ、職場ではハラスメントにつながってしまうこともあります。しかし、アンコンシャス・バイアスは誰もが持っていて、完全にはなくせるものではありません。大切なことは、「自分にもアンコンシャス・バイアスがあるはず」と意識してコミュニケーションを行うことです。この教材は登場人物の視点や立場が変化する構成によって無意識の偏見を見る化し、どのようにバイアスと向き合っていくかを自分ごととして考えることができる内容になっています。自覚なくハラスメントの加害者にならないために・・・・職場のコミュニケーションを見直すきっかけとしてお役立てください。</p>	字幕 副音声
117	大切なひと	34	2023	同和問題 インターネット	中高年・成人	<p>ネット社会における部落差別と人権～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～</p> <p>現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトなどを通じて自由に意見表現することができるのが特徴です。一方で、インターネット上での他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為がみられます。ときに投稿者自身も第三者から誹謗中傷を受けることがあります。現在深刻な人権問題となっています。インターネット上の一端の情報が、誤った認識や差別意識を助長すること、表現自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ、差別されている当事者が訴え続けているという負担を強いいる社会構造の実態について理解するとともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として、人権啓発ドラマを作りました。</p>	字幕 副音声
118	人権のすすめ II	24	2023	人権一般	成人	<p>この教材は、職場におけるさまざまな困りごとや課題をテーマに取り上げ、それを独立したミニドラマでの「気づき」を通して、多角的に人権問題やコミュニケーションの課題を学んでいく映像教材です。</p>	字幕 副音声

119	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ②心をつなぐ、はじめの一歩	26	2023	ハラスメント/ジェンダー	成人	この教材では、『ハラスメント』をはじめとした職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いに認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公と共に学んでいきます。職場の誰ひとり取り残さないために、さまざまな人権課題を自分事としてとらえ、誰しもが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して『心をつなぐ、はじめの一歩』を踏み出すヒントを与える映像教材です。	字幕 副音声
120	部落の心を伝えたいシリーズ 番外編 『砂の器』を生きた親子の物語 私と部落とハンセン病 ～林 力 99歳の遺言～	26	2023	LGBT/同和問題	中高年・成人	九州で初めて同和教育を始めた林力さん99歳、そのきっかけは父のハンセン病だった。昭和12年、父は国立ハンセン病療養所鹿児島星塚敬愛園に隔離された。差別が厳しかった時代、林さんの父の「隠して生きろ！」の言葉に忠実に生きる。教員となった林さんは被差別部落の子たちと接する中で、「水平社宣言」に出会う。「隠して生きる」ことの意味を自らに問い合わせ続ける日々・・・。「恥でないことを恥とするときはそれは本当の恥になる」51歳で『解放を問われつづけて』を出版。祖父の苦悩、自身の苦闘、すべてを一人娘の美和子伝えたい思いからだった。「無知こそ差別の始まりである」林さんは搖るぎない信念で反差別を貫き通す。ハンセン病家族国家賠償請求訴訟では原告団団長を勤め勝訴、今も精力的に講演活動を行う。娘は言う。「父はごめんねごめんねの旅を続けていいる・・・」と。	字幕 副音声
121	あなたは大丈夫？ 考えよう！ いじめ ～一人で悩まず相談しよう～	28	2023	いじめ	小中学生	令和4年度の学校におけるいじめの認知件数が約68万件と過去最多になるほど、こどもを取り巻く状況は深刻化しています。最近のいじめは、SNSなどのインターネット上で行われていることがあります、学校や親など周りから見えにくくなっています。また、ささいなきっかけから深刻ないじめへと発展するケースも少なくありません。このDVDではいじめをなくすためにはどうすればよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに、学んでゆく教材となっています。	副音声
122	あなたは大丈夫？ 考えよう！ 幼児虐待	33	2023	児童虐待	こども/大人（保護者）	近年、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は一貫して増加し、令和4年度には約22万件と過去最多のなっておりまます。こどもの生命に関わる重大な児童虐待事件も後を絶たず、児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき喫緊の課題です。	副音声
123	あなたは大丈夫？ 考えよう！ デートDV	29	2023	DV	高校性/大人	「デートDV」に関する3つの事例紹介の後に、事例解説・ディスカッションがります。 事例1：それは、愛か束縛か？ 事例2：お金を出すのが愛なのか？ 事例3：キスしなくちゃいけないの？	副音声